

事業番号	15 02 05	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	被災児童生徒就学支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課	
		実施期間	H23 ~	E-mail	gimukyo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策						

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】 東日本大震災及び大規模災害により被災し、就学が困難となった児童生徒の教育機会の確保を図るため、市町村(学校組合)が行う就学支援事業に要する経費への支援が必要となっている。
	【目指す姿】 就学支援事業を行う市町村(学校組合)を支援することにより、児童生徒の教育機会の確保に資する。
	【実施内容】 東日本大震災や大規模災害により被災し、経済的理由から就学困難となった児童生徒に対して、市町村(学校組合)が必要な就学支援事業を実施する場合にその経費を助成する。

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	必要な就学援助を行う市町村への支援実施率	%	100	100	→	100	→	100	達成
2									
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	0	0
当初予算額	3,021	23,780	7,369
補正予算額	21,541	0	-6,921
合計(A)	24,562	23,780	448
うち一般財源	0	0	0
決算額(B)	16,430	13,263	386
職員数(人)	1.0	1.0	1.0

成果指標及び目標値の設定理由	1. 必要な支援が行われていることを確認できる指標であるため。 (なお、支援が必要な市町村への補助をする事業であり、前年度と状況を比較して改善や悪化の評価をすることが馴染まない事業)
----------------	--

達成状況の分析	1. 東日本大震災及び大規模災害により被災し、就学困難となった児童生徒に対する就学支援事業を実施した県内2市に対し、その経費を助成した。
---------	--

主な取組	<input checked="" type="checkbox"/> 被災した児童生徒への支援 ・東日本大震災や大規模災害により被災し、経済的理由から就学困難となった児童生徒に対して、市町村(学校組合)が必要な就学支援事業を実施する場合にその経費を助成。
------	--

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	被災者の生活再建は未だ途上にあり、経済的な困窮により就学困難な状況にある児童生徒に対しては、必要な支援を継続する必要がある。	引き続き、被災し就学困難と認められる児童生徒に必要な就学支援を実施する市町村(学校組合)に対しては、必要な経費を助成していく。

事業名	被災児童生徒就学支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課
-----	---------------	----	----------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	被災児童生徒就学支援事業費	16,430 千円	13,263 千円	386 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	被災児童生徒就学支援事業費	補助金	東日本大震災及び大規模災害により被災し、就学困難となった児童生徒に就学支援事業を実施した市町村(学校組合)に対して、その経費を助成した。